

## ミサイル防衛システム(MD)は必要なのか？ 総予算1兆円、すでに7千300億円投入！

北朝鮮は、国際的な自制の声を聞き入れず、ついに「ミサイル」発射を強行しました。日本のマスコミは、テレビ・新聞などで、あの湾岸戦争で一躍脚光を浴びた、パトリオット（PAC3）、そしてイージス艦を毎日のように映し出しました。まるで戦時体制の様相です。2003年12月、小泉内閣がMDシステムの本格導入を閣議決定して以降、初めての「実戦」出動となりました。

ところで、莫大な国家予算をつぎ込んだシステムですが、移動に手こずり、挙げ句に誤報など危機管理体制の弱さを露呈する結果となりました。振り回された国民・自治体は、たまったものではありません。既にMDシステム開発国・米国などでは莫大な予算が必要なことから、疑問視する声もあがっています。

軍事費に莫大な予算をつぎ込み、一方で派遣切り・雇い止め、巷に溢れる失業者！これでよいのでしょうか？

目指すべきは平和外交ではないのか！  
先週末からの大騒ぎは何だったのか！  
危機感を煽りまるで戦時体制だ！

